化学で変わる 建設の未来
Chemistry and Construction

西岡化建株式会社

2022年度

環境経営レポート

対象期間:2021年9月21日～2022年9月20日
発　　行:2022年10月25日

環境コミュニケーション大賞 2021 大賞 環境経営レポート部門

私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業者です
ea ®環境省
エコアクション21
認証番号0007850

NISHIOKA KAKEN SUSTAINABILITY REPORT 2022

Environmental Management Report 2022

当社におけるSDGｓの関連項目

1 貧困をなくそう	P27
2 飢餓をゼロに	P27
3 すべての人に健康と福祉を	P12.P17.P24-P27.P29
4 質の高い教育をみんなに	P15.P26.P28.P30-P33
5 ジェンダー平等を実現しよう	P25
6 安全な水とトイレを世界中に	P16
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	P10-P12.P24
8 働きがいも経済成長も	P24.P28
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	P11.P24.P26
10 人や国の不平等をなくそう	P26.P28
11 住み続けられるまちづくりを	P11-P14.P19.P20.P26.P30-P33
12 つくる責任 つかう責任	P13-P20.P24.P27
13 気候変動に具体的な対策を	P11.P12.P24.P26.P30-P33
14 海の豊かさを守ろう	P25
15 陸の豊かさも守ろう	P30-P33
16 平和と公正をすべての人に	P27
17 パートナーシップで目標を達成しよう	P27

contents

西岡化建のあゆみ ---------- P3

トップメッセージ ---------- P4

環境経営方針・経営理念 ---------- P6

組織の概要と認証・登録の対象組織・活動 ---------- P7

環境経営システム ---------- P8

主な環境負荷の実績　環境目標・実績 ---------- P9

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組計画

- 電力による二酸化炭素排出量の削減 ---------- P10
- 自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減 ---------- P12
- 廃棄物排出量の削減 ---------- P13
- 水道水使用量の削減 ---------- P16
- PRTR 物質使用量の削減 ---------- P17
- 環境に配慮した工事の推進 ---------- P18

今年度の会社での取り組み ---------- P23

グリーン購入・作業環境の改善 ---------- P24

健康と環境保全 ---------- P25

環境上の緊急事態への準備及び対応 ---------- P26

社会貢献 ---------- P27

外国人の雇用・より良い職場環境を目指して ---------- P28

新型コロナウイルス感染症の対応等 ---------- P29

環境関連法規等の遵守状況確認および評価ならびに違反、

訴訟等の有無 ---------- P29

生物多様性の保全活動

- NISHIOKA FARM　無農薬有機栽培野菜 ---------- P30
- 緑化活動 花の育成と植樹祭の参加 ---------- P32

環境経営活動の総括 ---------- P34

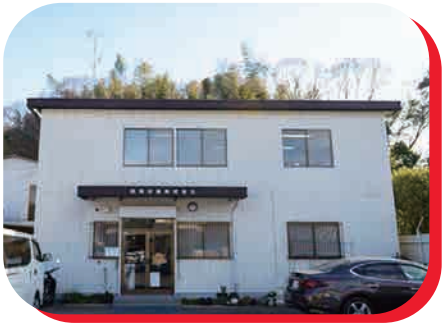
代表者による全体の評価と見直し・指示 ---------- P35

西岡化建のあゆみ

エコアクション２１を認証・登録してから 11 年経過しました

エコアクション21
認証番号 0007850

1975 年 10 月	茨木市に西岡化建工業所 創業
1978 年 10 月	法人組織に改め、資本金 200 万円にて会社設立 商号を西岡化建株式会社に変更
1982 年 3 月	摂津営業所及び資材倉庫設置
1992 年 3 月	資本金 1,000 万円に増資
2002 年 3 月	摂津営業所及び資材倉庫を茨木本社近隣に 移転し、茨木事業所とする
2007 年 1 月	新社屋完成
2011 年 11 月	**環境経営システム エコアクション 21 認証取得**
2015 年 3 月	２号倉庫完成
2016 年 2 月	第 19 回 環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門 優良賞受賞
2016 年 3 月	資本金 2,000 万円に増資
2017 年 2 月	第 20 回 環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門 優良賞受賞
2018 年 2 月	中小企業家同友会全国協議会 2017 年度 同友エコ大賞受賞
2018 年 3 月	なにわエコ会議主催 CO2 削減コンペ 創意工夫賞受賞
2019 年 2 月	第 22 回 環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門 優良賞受賞
2019 年 2 月	中小企業家同友会全国協議会 2018 年度 同友エコ奨励賞受賞
2020 年 2 月	新社屋完成
2020 年 8 月	代表取締役会長に西岡勝男 就任 代表取締役社長に西岡若菜 就任
2021 年 2 月	第 24 回 環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門 大賞 (環境大臣賞) 受賞
2021 年 3 月	なにわエコ会議 2020 年度 CO2 削減・プラスチックごみ削減 コンペ 優良賞受賞
2021 年 6 月	中小企業家同友会全国協議会 2020 年度同友エコ大賞（会長賞）受賞
2022 年 1 月	エコアクション 21 オブザイヤー 2021 銀賞受賞
2022 年 3 月	なにわエコ会議 2021 年度 CO2 削減・プラスチックごみ削減 コンペ 優秀賞受賞
2022 年 7 月	中小企業家同友会全国協議会 2021 年度 同友エコ奨励賞受賞



塗床工事
某自動車メーカー 新車センター

防水工事
某商業施設 屋上

防食工事
下水浄化センター タンク底板

Top Message

持続可能なエネルギーシフトの工事に参画、カーボンニュートラルに向かって貢献します。

2022 年 10 月 25 日
西岡化建株式会社
代表取締役会長　西岡勝男

1975年10月に操業した弊社は、3年後の1978年10月株式会社に組織変更、以来建設工事専門事業者として44期を終了しました。専門業務も防水、防食、塗装、内装仕上げ、建築工事に加えて、屋根工事、左官工事の業者登録を増加、顧客のニーズに対応できるよう日々研鑽を重ねております。

主軸となる防水工事の代表的なものは、大型量販店等の屋上駐車場におけるウレタンFRP複合防水工事です。店舗構造物の長寿命化を図るとともに、次期改修時期の長期化による資源の節約は、CO2排出量削減につながるものと考えます。防水材料は環境対応の製品を選択、消耗品グリーン購入の実施、作業効率の改善など事業を通じてできることを積極的に取り組んできました。

また今期は新しい環境対応の工事に取り組んでおります。全国にある下水処理施設では老朽化したコンクリート製の大型消化タンクを、工期が早く低コストの鋼板製の消化タンクへと更新する事業が始まっています。新設される鋼板消化タンクでは発生するメタンガスを燃料とした発電施設が設置されます。弊社では鋼板消化タンク（3,000㎡）２基の防食工事を受注いたしました。今後この事業には大きな期待をしております。

３年に亘り猛威を振るった新型コロナウイルスの感染者も大幅な減少傾向が見えてきました。この新型コロナウイルスの発生以来、世界の経済は大きく変わってしまいました。また、ロシアによるウクライナ侵攻で、エネルギーや穀物などの物資が大きく値上がりし、大幅なインフレ経済が世界中で起きております。世界規模でカーボンニュートラルへの目標を定め環境にも厳しい対応が求められ、環境を無視した工事は許されない時代へと変わっていきます。弊社の使用材料は環境に特化した材料であります。メーカーでは更なる改良や開発を進め、環境にプラスとなり繁栄につながることを期待しております。

一人ひとりの働きが環境に貢献できるような企業、組織体制を目指します。

2022 年 10 月 25 日
西岡化建株式会社
代表取締役社長　西岡若菜

代表取締役社長の任命をいただいて3年目に入ります。大変厳しい経済環境の中、弊社の経営理念に沿った技術の研鑽と地球環境保全の精神を持って仕事に邁進して参りました。

今年度は新たな施工技術、業務領域拡大への挑戦をいたしました。日本全国で次々と新設されているバイオガス発電プラントの工事に関わることができました。バイオガスとは、下水汚泥や生ごみ、家畜のふん尿などのバイオマスを原材料とし、それらを嫌気環境でメタン発酵させることによってつくられます。具体的には、下水処理場のメタン発酵バイオガス発電施設において、メタン発酵槽、汚泥消化槽などの鋼製大型タンクの内面防食工事の施工をいたしました。過酷な作業環境、厳しい工期、新しい工法の試行錯誤など、大変な苦労はありましたが、無事工事を終えることができました。今後もこれらの工事を積極的に取り組んでいく所存です。私どもの施工する工事が、カーボンニュートラル、エネルギーシフトに役立っていることを大変誇りに思います。

このような新しい取り組みもあり、コロナ禍において陥った経営状況の悪化はかなり改善されております。しかしながら戦争の影響や原油価格高騰および円安による原材料価格の高騰は、またしても経営環境に厳しい影響を与えています。このような状況下だからこそ、材料の無駄を無くすこと、資源の再利用やリサイクル材料の使用、エネルギーの削減、工法の機械化・簡略化・省力化を図ること、つまりは環境負荷削減に努めることが、自然に経営状況の改善にもつながります。環境保全への取り組みは企業の社会的責任であり、持続可能な循環型社会へシフトに貢献できるよう、建設工事を通じて、社員と共により一層努力いたします。これからも環境経営に真摯に取り組んでまいります。

環境経営方針・経営理念

環境経営理念

西岡化建株式会社は、本業である建設工事を通じて、地球温暖化問題への
取り組みや地域の環境活動に全社員とともに自主的･積極的に継続的改善に取り組みます。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 電力・燃料による二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。
3. 廃棄物の削減とリサイクルと適正処理を推進します。
4. 節水行動や作業改善で水使用量を削減します。
5. 水性材料の使用により、溶剤の使用量および揮発量の低減に努めます。
6. 特定化学物質を含有しない防水材の使用により、環境負荷低減への取り組みをします。
7. グリーン購入やグリーン調達に努力します。
8. 地域の環境活動（資源ごみ回収）に積極的に参加します。
9. 省エネ、エコに繋がる工法を提案し、活動に取り組みます。
10. 気候変動への適応策として、地域社会の強靭化に貢献します。
11. この環境方針を全従業員に周知し、教育啓発活動を実践していきます。

改定日：2019 年 10 月 25 日
制定日：2010 年 10 月 25 日
代表取締役会長 西岡 勝男
代表取締役社長 西岡 若菜

経営理念

一、技術の研鑽

私達は、研究開発精神にのっとり、優れた技術を提供し常にお客様の
「ニーズ」に応える工事を遂行します。

一、環境の改善

私達は、製造現場における環境改善と、生活環境の向上を提言し、
社会から信頼される企業を目指します。

一、より良い工事と共育ち

より良い工事をモットーに、西岡化建は共に働き、共に育ち、
社会に貢献する事を目指します。

組織の概要と認証・登録の対象組織・活動

組織の概要

1. 事業者名　西岡化建株式会社
代表名　代表取締役会長 西岡 勝男
代表取締役社長 西岡 若菜

2. 所在地
本　　社　大阪府茨木市郡５丁目 21 番 17 号
資材倉庫　大阪府茨木市郡５丁目 21 番 16 号

3. 環境管理責任者　専務取締役　西岡 洋子
環境事務局　営業部　小山 さら　前田 祐里
連絡先
TEL　072-643-1125　FAX　072-643-1127
E-mail　info@nishiokakaken.com
URL　http://www.nishiokakaken.com

4. 事業内容
防水工事、防食工事、塗床工事、塗装工事、左官工事、屋根工事
建設業許可番号：大阪府知事許可（般 -3）第 51113 号
許可業種：建築工事業・防水工事業・塗装工事業・内装仕上工事業
左官工事業・屋根工事業

5. 資本金　2,000 万円
売上高　3 億 4,600 万円
（44 期 2022 年 9 月実績）
主要工事完成高　245 件

6. 事業年度　9 月 21 日～翌年 9 月 20 日

認証・登録の対象組織・活動

- 登録組織名　西岡化建株式会社
本社・資材倉庫

	本社	資材倉庫	合計
従業員数	30人		30人
延床面積	467㎡	132㎡	599㎡

男性 23 名 女性 7 名　※2022 年 9 月 20 日時点

- 弊社の環境活動

塗床工事

環境に配慮した工事
(HACCP 対応)

防水工事

環境に配慮した工事
(TX フリー)

ゼロ・エネルギーな社屋

屋根に太陽光パネル
（82 枚分）の設置

環境経営システム

本社・資材倉庫

代表取締役会長
西岡　勝男

代表取締役社長
西岡　若菜

環境管理責任者
専務取締役
西岡　洋子

エコアクション21 朝礼

環境事務局
営業部営業企画課
小山　さら
前田　祐里

総務部
取締役総務部長
西岡　瑞穂

総務部
従業員

営業部
営業部営業課長
坂本　勇太

営業部
従業員

工事部
常務取締役
西岡　正弘

工事一課
課長　田中

工事二課
主任　江口

工事部
従業員

工事部
従業員

指示・協力・教育等

協力会社
下請け等

協力会社
下請け等

建設現場

	役割・責任・権限
【代表者】 代表取締役会長 西岡 勝男 代表取締役社長 西岡 若菜	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
【環境管理責任者】 専務取締役 西岡 洋子	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
【環境事務局】 営業部営業企画課 小山　さら 前田　祐里	・環境管理責任者の補佐、EA21朝礼の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）

	役割・責任・権限
エコアクション21 朝礼	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価 ・朝礼で目標項目の1項目ずつの評価と指示をする。 ・評価は担当者がする。指示は管理責任者が行う。 ・記録は活動計画書の3か月ごとにチェック。
【部門長】 総務部　西岡瑞穂 営業部　坂本 勇太 工事部　西岡 正弘	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される自己及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査チーム	・環境に関する内部監査の計画 ・環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

主な環境負荷の実績　環境目標・実績

主な環境負荷の実績

項　　目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	74,560	70,265	83,554
廃棄物排出量	t	72.86	61.38	101.02
一般廃棄物排出量	t	0.57	0.65	0.50
産業廃棄物排出量	t	72.29	60.73	106.44
水道水使用量	㎥	154	140	129
化学物質（PRTR物質）	kg	2,835	2,995	3,448

※電力の二酸化炭素排出量換算値 0.496kg-CO2/kWh
二酸化炭素総排出量はLPGを含む。
産業廃棄物は混合以外も含む。

環境目標・実績

項目	年度	基準値（基準年）	2022年（目標）	2022年（実績）	2022年 達成状況	2023年（目標）	2024年（目標）
電力の二酸化炭素排出量（CO2換算係数0.496kg-CO2/kWh） p10	kg-CO2	8,089	8,008	8,853	×	7,927	7,846
	基準年比	2021年	99%	109%		98%	97%
電力売上（万円）原単位評価	kg-CO2/万円	0.318	0.315	0.255	○	0.312	0.308
太陽光発電による売電量	kg-CO2	6,584	6,650	6,913	○	6,715	6,781
	基準年比	2021年	101%	104%		102%	103%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 p12	kg-CO2	62,525	61,900	74,653	×	61,189	60,649
	基準年比	2021年	99%	119%		98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	70,614	69,908	83,506	×	69,116	68,495
一般廃棄物の削減 p13	kg	649	617	504	○	531	525
	基準年比	2021年	95%	78%		94%	93%
混合廃棄物の削減 p13	t	61	60	101	×	70	69
	基準年比	2021年	99%	166%		98%	97%
水道水の削減 p16	㎥	140	139	129	○	137	135
	基準年比	2021年	99%	92%		98%	97%
水道水 床面積原単位評価	㎥/㎡	0.23	0.25	0.22	○	0.25	0.25
PRTR物質使用量の削減 p17	kg	2,995	2,965	3,448	×	2,965	2,935
	基準年比	2021年	99%	115%		99%	98%
工事施工上の環境配慮 環境対応型防水材「ワンガード・ゼロ」使用量 p18	kg	26,766	27,034	33,696	○	32,997	33,320
	基準年比	2021年	101%	126%		102%	103%

※LPG、灯油、廃油は少量のため数値目標を設定しませんが常に省エネに取り組んでいます。

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組計画

電力による二酸化炭素排出量の削減

太陽光発電と平衡して消費電力量削減

今年度は昨年度に比べ少しCO2排出量が多く目標達成とはなりませんでしたが、一昨年と比べると大幅に削減できています。今年は新入社員や中途社員が増えたこともあり、研修を行う機会が多くありました。研修のために多くの部屋を使用したことがCO2排出量増加の原因だと考えています。

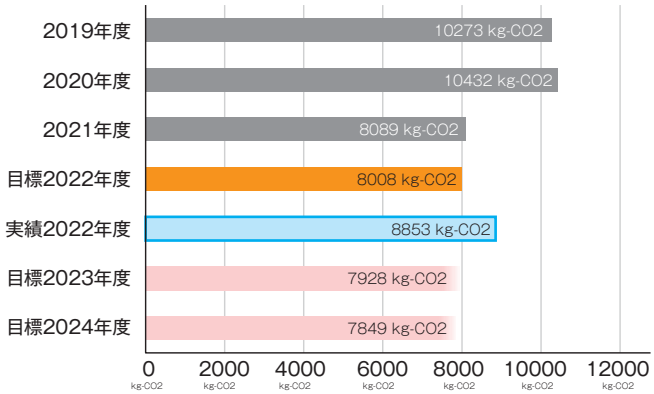
数値目標：〇達成　×未達成
活動：◎よくできた　〇まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

数値目標と実績	達成状況
目標8,008kg-CO2⇒実績8,853kg-CO2 目標99%⇒実績109%	
取組計画	**達成状況**
・空調温度の適正化（冷房28℃、暖房20℃）（事務所）	〇
・不要照明の消灯（事務所）	×
・ゴーヤの栽培（事務所）	×
・駐車場の植栽（事務所）	◎

次年度からは

今年は社員数が増えたこともあり、使用電気量が増えてしまいました。また、パソコンを付けたまま帰る社員も見受けられたため電気量が増えてしまいました。来年度は太陽光発電に頼りすぎず、待機電力やこまめな不要照明の消灯など再度周知させていきたいと思います。

● 消費電力の推移（CO2排出係数 0.496）

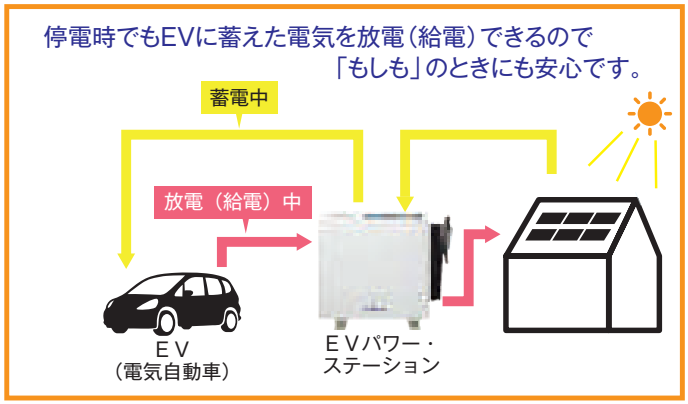


わが社のカーボンニュートラルに向けての取り組み

CO2排出ゼロ+BCPを取り入れた電気自動車

日産リーフは走行中の CO2 排出ゼロ、ガソリンを全く使わないクリーンな電気自動車です。ガソリン車が排出する排気ガスには、地球温暖化の原因とされている二酸化炭素、光化学スモッグの原因とされている炭化水素や窒素化合物など、さまざまな大気汚染物質が含まれますが、電気自動車は走行中に排気ガスが出ないため空気を汚すことがなく、環境を守ることができます。

太陽光で発電した電気が EV パワー・ステーションを経由してリーフに蓄電しています。太陽光という再生可能エネルギーを使用し電気自動車を充電しているため地球環境に優しいエコな自動車となっています。自動車自体に蓄電することが可能のため停電時でも建物に電気を給電できます。昼間の太陽光で十分に蓄電を行っているため約 3 日間社内の電気をまかなうことができます。

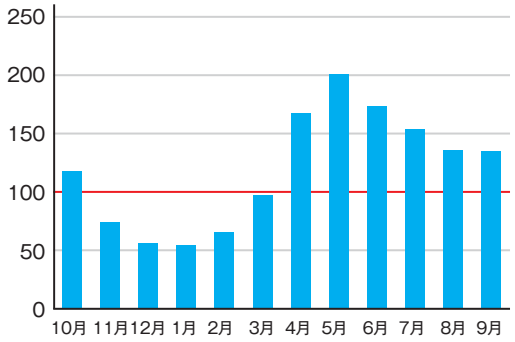


わが社の太陽光発電

社屋の屋根に太陽光パネルが設置してあります。太陽光パネルは枯渇することのない太陽光からエネルギーを取り出すため、限りある資源である化石燃料を使うよりも大きく地球に優しいと言えます。太陽光パネルを設置しているだけで地球環境問題に大きく貢献することができます。これから使用電力をより減らし、全ての月で太陽光発電自給率が 100%を超えることを目指します。

弊社の太陽光パネルです！

● 2022年太陽光発電自給率（%）



太陽光発電の自給率のグラフです。やはり、日照時間が短く暖房を多く使う冬は自給率が下がってしまいました。しかし、春から秋にかけては自給率は100%を超えています。2050年**カーボンニュートラル**の実現へ向けて力を入れて参ります！

発電量の「見える化」

室内書庫にある発電モニターから太陽光パネルで発電した数値が確認できます。また、環境貢献度として削減できた CO2 の量やそれを成木や石油に換算した量も具体的に知ることができます。データをグラフ化してくれるので、どの時間帯がよく発電できているかや、年･月･日ごとの比較も容易にできます。

昨年度から 1 年間（12 ヵ月）のデータが揃ったため、昨年と比較することも可能になりました。2022 年 1 月から 9 月の 9 ヵ月で 8471kg-CO2 の CO2 を削減することができました。

このように表記されているため具体的にイメージしやすく社内で情報共有するのに活用しています。

CO2 削減量「9,197 kg -CO2」
と聞いてもなかなかイメージしづらいですが…
・成木にすると「657 本分」
・石油にすると「4,634 ℓ 分」
ということが分かります！

【月別】

今年度の発電量は5月分が一番多いことが分かります。

【日別】

先月は青色になっているので今月との比較が容易です。

【時間別】

時間帯別の発電量も細かく確認できます。

自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減

自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減

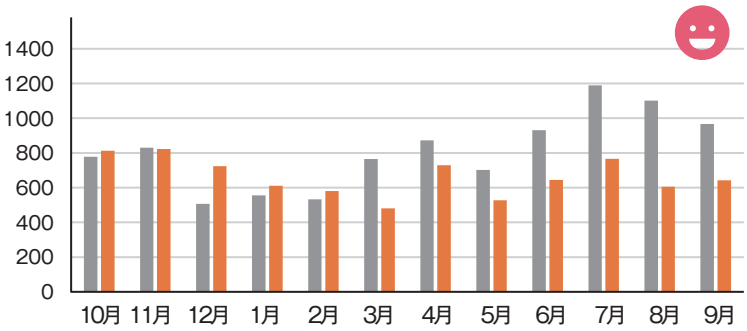
今年は大幅に目標値を上回る燃料使用量となりました。原因としては車を新しく２台買い増したことや、熊本県や佐賀県など遠方工事が多かったことがあげられます。また、ガソリンは少なく軽油が多くなっていることから、軽油を使用するトラックが多く使用されたことが分かります。昨年よりも工事件数が多くなり、現場へ向かうことが多くなったことが原因だと考えられます。

数値目標：〇達成　×未達成
活動：◎よくできた　〇まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

数値目標と実績	達成状況
目標61,900kg-CO2 ⇒実績74,653kg-CO2 目標99% ⇒実績119%	
取組計画	**達成状況**
・効率的なルートでの移動（現場）	○
・材料、運搬の最小化（現場）	△
・車両の不備点検（現場）	◎
・車の導入時に低燃費車を選択	◎

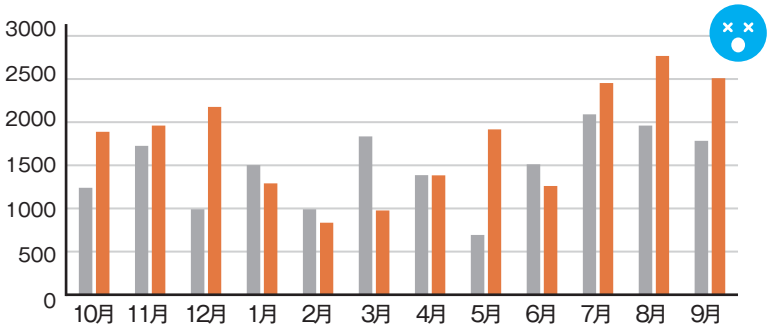
● ガソリン（ℓ）

■：2021年（基準年度）合計:9730ℓ　■：2022年　合計:7946ℓ



● 軽油（ℓ）

■：2021年（基準年度）合計:17706ℓ　■：2022年　合計:21414ℓ



次年度からは

買い替え予定の車に関しては低燃費車や電気自動車へ買い替えを検討していきます。できるだけ１台に乗れる人数が乗り最小限の台数で移動し、エコドライブを心がけた運転を継続させていきます。また、荷物の忘れ物が多かったように思います。再度忘れ物がないか確認し、無駄な移動がないように細心の注意を払いたいと思います。

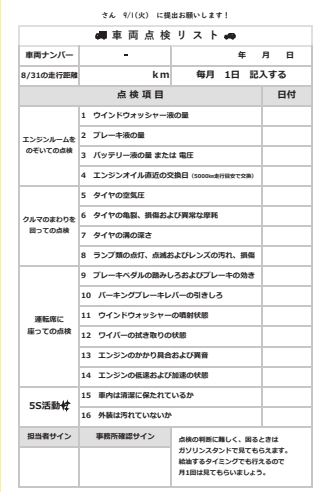
（工事部　田中）

今年新しく購入した車です。キャラバンは多くの人数が乗れるため移動台数を減らすことができます。
また、ユニック車は大きな施工機械を運ぶのに役に立っています。

車両点検リストの作成

自動車は日々私たちの命を運びます。長距離移動が多いこともあり、毎日の点検は欠かせません。さらに月末には各車担当者に点検リストを配布し、チェックしてもらいます。毎月走行距離の記録と不備や違和感があれば必ず記録して事務所に報告し、対処するようにしています。

万が一の際に、事故や緊急時対応方法なども周知させ、いざというときに備えるよう努めております。今年は車ごとの担当者も新たに見直し、車内の 5S も保たれるよう取り組んでおります。



さん　9/1(火)　に提出お願いします！

車両点検リスト

車両ナンバー	-	年　月　日
8/31の走行距離	km	毎月　1日　記入する

点検項目		日付
エンジンルームをのぞいての点検	1　ウインドウォッシャー液の量	
	2　ブレーキ液の量	
	3　バッテリー液の量 または 電圧	
	4　エンジンオイル直近の交換日（5000km走行目安で交換）	
クルマのまわりを回っての点検	5　タイヤの空気圧	
	6　タイヤの亀裂、損傷および異常な摩耗	
	7　タイヤの溝の深さ	
	8　ランプ類の点灯、点滅およびレンズの汚れ、損傷	
運転席に座っての点検	9　ブレーキペダルの踏みしろおよびブレーキの効き	
	10　パーキングブレーキレバーの引きしろ	
	11　ウインドウォッシャーの噴射状態	
	12　ワイパーのふき取りの状態	
	13　エンジンのかかり具合および異音	
	14　エンジンの低速および加速の状態	
5S活動材	15　車内は清潔に保たれているか	
	16　外装は汚れていないか	

担当者サイン	事務所確認サイン	
		点検の判断に難しく、困るときはガソリンスタンドで見てもらえます。給油するタイミングでも行えるので月1回は見てもらいましょう。

廃棄物排出量の削減

一般廃棄物の削減

弁当の食べ残しもあまりなく、分別をしっかりと行っていたため目標値を大幅に下回ることができました。

引き続きペットボトルなどの資源ごみの分別を徹底したいと思います。また、いらないものを買わない努力やゴミの出にくいものを選択するなど努力していきたいです。普通ゴミに捨ててしまえばただのゴミですが、分別を行うことで資源として再利用されることを周知し、資源分別を徹底させたいと思います。

（営業部　小山）

数値目標：○達成　×未達成
活動：◎よくできた　○まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

数値目標と実績	達成状況
目標616kg⇒実績504kg 目標95%⇒実績78%	◎
取組計画	**達成状況**
・分別の徹底（事務所･現場）	◎
・シュレッダー廃紙のリサイクル化（事務所･現場）	◎
・帳票見直しによる印刷物の削減（事務所）	○
･梱包材の再利用（事務所･現場）	○

機密文書はヤマト運輸の専用のリサイクルBOXで完全溶解処理したものを100%再生リサイクルしてもらえます。

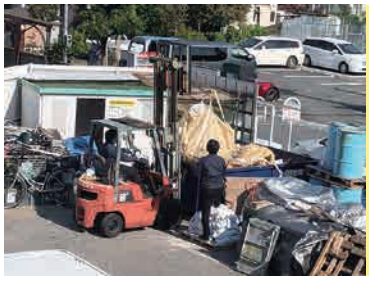
混合廃棄物の削減

昨年に比べ工事件数は増えており、廃棄物の出る駐車場防水工事が多かったため混合廃棄物の量が大幅に増えてしまいました。工事件数が増えることは嬉しいことなのですが、工事にともない混合廃棄物も増えてしまうため妥当な数字であると言えます。

今年も材料運送・納品時に使用する「木製パレット」を無料の広告掲示板で必要とされている方にお譲りしました。その分の廃棄物は削減することができました。

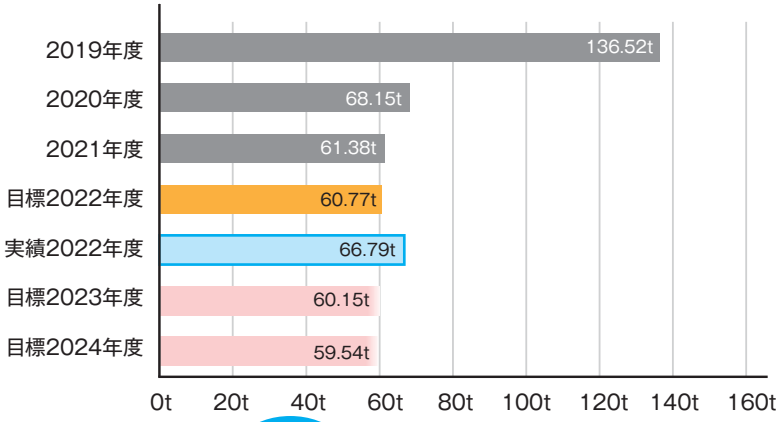
数値目標：○達成　×未達成
活動：◎よくできた　○まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

数値目標と実績	達成状況
目標59t ⇒実績101t 目標99% ⇒実績166%	×
取組計画	**達成状況**
・作業ミスによる廃棄物の削減（現場）	○
・分別状態の確認（事務所･現場）	◎
・ゴミの圧縮（事務所･現場）	○



現場から持ち帰った既存防水層などの廃棄物は分別した後、残りは廃プラスチックとして処理します。

● 廃棄物の推移（一般廃棄物と混合廃棄物）



〈私たちが分別のために継続しているコト〉

- **つぶせる缶は必ずつぶしてメッシュパレットへ**
- **つぶせない缶にはテープ類や軍手などゴミを入れないようにしよう**
- **廃缶の中に廃缶を入れている場合、帰社後に取り出してメッシュパレットに入れて分別しよう**
- **コンテナ（バッカン）は隙間の無いように詰めて入れよう**
- **未硬化の樹脂は固めてから処分するか、廃液用のドラム缶へ**
- **軍手は持ち帰った後必ず専用の箱に全て入れよう（事務所で選別して洗濯再利用します）**

次年度からは

混合廃棄物は工事数に比例するので来年がどうなるのか読めません。引き続き分別の徹底を継続し、混合廃棄物に入れるべきものなのか判断していきたいと思います。また、廃パレットなど再利用できるものは譲渡を行い、リユースに繋がるよう努めます。

（工事部　江口）

産業廃棄物の分別方法

廃材を有価物に ～金属類の分別～

工事によって発生した金属系の撤去廃材については事務所に持ち帰った後、分別を行います。分別した金属は産業廃棄物ではなく有価物として売却を行っております。今期は１年間に 44,980 円の売却益が発生しました。また、売却は不可であっても資源として引取りを行って貰える廃缶についても分別しています。金属売却益は、会社で行う行事の際に全額を社員に還元することが決定しており、社員の分別に対する意識、モチベーションの向上につながっております。

一斗缶は潰して分別

金属類はメッシュパレットへ

リサイクルできない産業廃棄物
(既存防水層・砂・くず類等)

木製廃パレットを必要とする方へ

Before

工事で必要とする樹脂材料缶等を発注の際、木製パレットに載せられて事務所・倉庫に納品されます。定期的に回収に来てくださる運送業者さまもありますが、毎度はなかなか持ち帰ってもらえません。納品のたびにパレットがどんどん溜まってしまい、廃パレットの置き場と処分方法に頭を抱えていました…

After これで解決しました♪

地域の WEB 掲示板に「木製廃パレットお譲りします」という内容で写真を掲載したところ、必要としてくださる業者さまがすぐに見つかりました。トラックに積めるだけ持ち帰っていただき、大変喜んでいただけました。廃棄しようか迷っていた木製廃パレットが再利用出来たので、とても有難いことでした。まだパレットが残っていたため、掲載を続けたところ、今年は計 9 回 (200 枚程度) 引き取っていただけました。今後もこのような地域との繋がりを大切にし、廃棄物の削減に努めていきたいと思います！

たくさんパレットがあって
困っていました･･･

たくさん引き取って
いただけました！！

パレット引き取りの様子

Topics

軍手・ウエスの再利用

現場で使用する軍手は樹脂がたくさんついていることが多いです。樹脂はなかなか取ることができないため、今までは１回使って廃棄することが多かったです。

しかし、洗濯すれば再使用できる軍手もあるため、使用できる軍手と処分する軍手を事務所で仕分けするようにしました。こまめに洗濯をしているので、次の人が気持ちよく使用することができ、軍手やタオルのムダ使いを削減することができました。

また、古くなってきたタオルも洗濯をしてウエスとして活用し、軍手やウエスは事務所内の作業や清掃や花の手入れ、野菜の収穫時に使用しています。

軍手・ウエスはまとめて洗濯

3Rと5S活動

3R と 5S 活動

現場や事務所で発生するものは簡単に捨てずにリユースを心がけ、必要でないものは買わないリデュースも引き続き行っています。リサイクル可能なペットボトルや缶などについては規定に沿った分別をしています。

また、毎週金曜日には全社員で社内や近隣のそうじを行っています。毎週そうじを行うことで綺麗な状態が保たれるのでとても気持ちが良いです。

昨年からは情報の５S 活動も始めました。普段からデータを整理することで効率・生産性の向上にも繋がると思うのでこれから継続して取り組んでいきたいと思います。

金属缶は畳んで分別

整理
廃棄物の分別

清掃は毎週金曜日

清掃 清潔
社内・近隣のそうじ

通路にははみ出し厳禁！

整理 整頓
工具置場の片付け

事務所、資材倉庫ともに
５S 活動や実践すべき活動は
掲示して共有しています

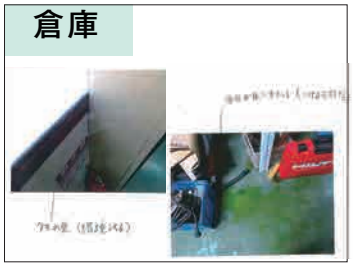
しつけ

※「しつけ」は整理（Seiri）、整頓（Seiton）、清掃（Seisou）
清潔（Seiketsu）の４つの「S」を習慣づけることを指しています。

社内での 5S 活動

今年度の新入社員研修では会社内での５S 活動として、実際に事務所や倉庫内を見学してもらい改善できることや疑問に思うことについてまとめてもらいました。

倉庫



社内でできる5S活動
（倉庫）

事務所

社内でできる5S活動
（事務所）

5S活動の様子

消火器の上のクモの巣を
掃除しています！！

5S活動の様子

転ぶ可能性があったため
床を綺麗に拭きました！

SDGｓ研修

5S 活動に引き続き、SDGｓ(持続可能な開発目標) についての研修も行いました。この研修では、企業が行う事業活動や、普段から取り組んでいる環境活動がどのように SDGｓの活動に繋がるかを学んでもらいました。

水道水使用量の削減

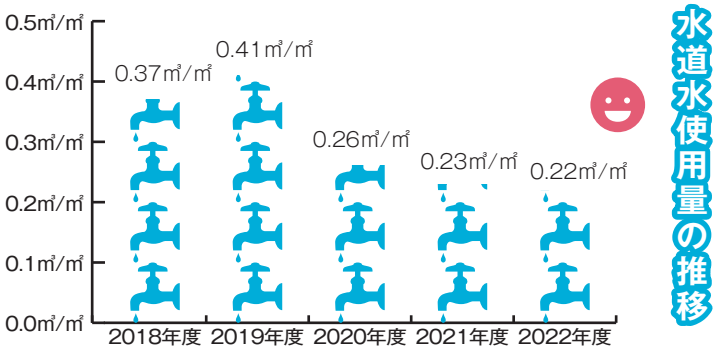
工夫しながら使用することで削減へ

基準年度比 92%で目標達成しました。昨年からは従業員の要望で、樹脂のついた作業着をいつでも洗えるように家庭用洗濯機も増設し、冬場には新型コロナウイルス感染症の予防のために加湿器を導入しました。毎日水を入れ替えていたため、水の使用量が増加するかと思いましたが 1 日で使い切れる分だけ水を入れるよう、工夫しながら活用していたので目標を達成することができました。その他にも弊社では 3 つの節水トイレを設置しており、「大」と「小」を使い分けて使用していたため、それも達成することができたの理由の一つだと考えられます。

また、廃棄物削減のために事務所の飲み物は紙コップを廃止して、繰り返し洗って使えるコップを使用しています。現場で使用する軍手なども樹脂が少量であれば繰り返し洗濯して再利用しているので今後も消耗品のコストカットに繋げていければと思います。

数値目標：○達成　×未達成
活動：◎よくできた　○まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

数値目標と実績	達成状況
目標139㎥ ⇒実績129㎥ 目標99% ⇒実績92%	○
取組計画	**達成状況**
・蛇口の締め忘れの確認（事務所・現場）	○
・節水シールの貼り付けとポスター掲示（事務所）	◎



次年度からは

作業服や軍手、ウエスなどはなるべく纏めて洗濯し、少しでも水の使用量を削減していけたらなと思います。また、廃棄物削減のための活動も継続し、無理なく活動に取り組めればと思います。

（営業部　前田）

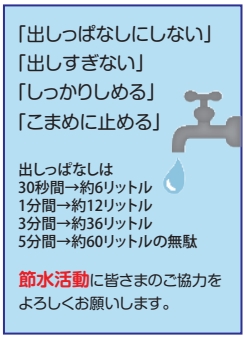
SDGs に関連付けた名札と節水ポスターの掲示

倉庫横にある水道は水とお湯が別々になっている混合水栓なのですが、寒い時期は水とお湯を出して調整するため、水の部分だけしめてお湯を出しっぱなしにしていることがありました。お湯が出しっぱなしになっていたことを朝礼で報告し、使用する際は、水とお湯が止まっているか確認するように伝えたのですが、現場に出ている人が多く全員に周知することができませんでした。

そこで“水道の出しっぱなしに注意 お湯と水方法の蛇口をしっかりと閉めてください”と書いたポスターを水道前に掲示したところ、お湯が出しっぱなしの状態であることがなくなりました。

今後もなにか気づいたことがあれば、朝礼で報告と掲示物での呼びかけを行っていきたいと思います。

注意ポスターと
SDGs に関連付けた名札



節水ポスター
（現場事務所に掲示）

\SDGs に関連付けた名札は事務所のいたるところに掲示しています！！ /

1 階 洗面所

営業部 本棚

2 階 古紙回収 BOX

書庫 太陽光発電モニター

PRTR物質使用量の削減

施工面積に伴い使用量の増加

材料の改良により、工事に使用する樹脂の多くが TX フリー（トルエン・キシレンを含まない）のものに切り替わってきています。今まで多くの防水硬化剤に使用されていた MOCA（3,3'- ジクロロ -4,4'- ジアミノジフェニルメタン）についても、PRTR 制度・第 1 種指定化学物質に該当しますが、弊社が使用する防水材「DP ワンガード・ゼロ」には含まれておりません。

しかし、材料を使用する際、希釈剤として、刷毛・ローラーの洗いなどで使用する場合があり、今期は非常に多くの溶剤を使用しました。その他にも、防水工事に使用するトップコートや塗床工事に使用する一部の塗床材にはトルエン・キシレンが含まれているため、使用量が増加してしまったと考えられます。

数値目標：〇達成　×未達成
活動：◎よくできた　〇まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

数　値　目　標　と　実　績	達成状況
目標2,965kg⇒実績3,448kg 目標99% ⇒実績115%	
取　組　計　画	**達成状況**
・有害性物質の表示の徹底（事務所）	〇
・代替物質の検討（現場）	〇
・作業ミスによる使用量増加の抑制（現場）	〇
・容器の蓋の徹底（事務所）	◎

次年度からは

昨年より化学物質の使用量が増加してしまいました。しかし、一部の防食工事や塗装工事、防水工事では、どうしても使用しなければいけない場合があります。そのため、各材料に含まれている化学物質に対して理解を深め、有害なものがある場合は全作業者に周知し、安全な作業環境を心掛けていきたいと思います。

（工事部　田中）

リスクアセスメント実施中！

2016 年 6 月に労働安全衛生法が改正され、化学物質のリスクアセスメントが義務化されました。弊社では倉庫に現在保管されている材料の SDS を入手し、さらには材料ラベルに表示されている危険有害性情報、救急措置、取扱い上の注意、保管方法などを新人教育の一環として、まとめてもらい、社内で周知しました。これらのまとめた情報を利用して、今後作業手順を変更する際や、リスクアセスメントを実施して安全施工に努めていきます。

SDS とは？

SDS とは、「安全データシート」の Safety Data Sheet の頭文字をとったもので、事業者が化学物質及び化学物質を含んだ製品を他の事業者に譲渡・提供する際に交付する化学物質の危険有害性情報を記載した文書のことです。SDS では、化学製品中に含まれる化学物質の名称や物理化学的性質のほか、危険性、有害性、ばく露した際の応急措置、取扱方法、保管方法、廃棄方法などの有害性のおそれがある物質が記載されます。

環境に配慮した工事の推進

地球環境を考え、人に優しい防水工法･建物に優しい防水工法･地球に優しい防水工法の施工･開発に取り組んでいます。

DP ワンガード・ゼロの使用量

今期の DP ワンガード・ゼロの材料使用量を集計したところ、合計で 33,696kg（1,872 缶）でした。今期は屋上駐車場の防水工事現場が多くあったこともあり、使用量が去年より約 1.26 倍も多くなりました。弊社で使用しているウレタン防水材はほとんど環境対応型防水材「DP ワンガード・ゼロ」を採用しています。

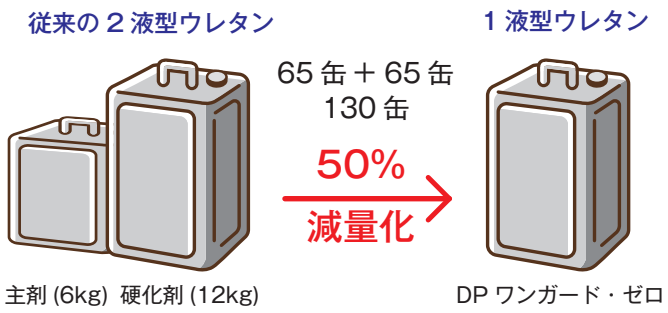
今後も引き続き、屋上駐車場の防水改修工事を受注し、使用量の向上に努めていければと思います。

目標数値：○達成　×未達成
活動：◎よくできた　○まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

数　値　実　績	達成状況
環境対応型防水材「ワンガード・ゼロ」使用量 目標26,498kg ⇒実績33,696kg	
取　組　計　画	**達成状況**
・環境への負荷を軽減した工事（現場）	○
・材料を入れる18L缶はリサイクル缶を使用（現場）	◎
・屋根の塗装，屋上防水トップは遮熱塗料を薦める（現場）	◎
・水性材料の採用（現場）	○

DP ワンガード・ゼロとは？

弊社が現在防水工事で一番多く扱っているウレタン防水材です。ウレタン防水材といいますと、以前は“主剤”と“硬化剤”が別々の缶に入れられたものを混合させて使用する 2 液型が一般的でしたが、新環境対応型 1 液型ウレタン塗膜防水材「ワンガード･ゼロ」（ディックプルーフィング株式会社）は 1 缶のみで材料撹拌の必要がありません。撹拌機の電力削減と労力の削減、さらには空き缶の排出量削減（リデュース）につながっております。



※施工面積 300 ㎡に 3.0 ㎜の防水層を施工した場合の使用缶

材料がはがせるラミネート缶

1 液型ウレタン防水材が入れられている缶は、内部に特殊なコーティングがなされているラミネート缶です。写真のように缶内部で硬化したウレタン防水材は缶表面に強固に付着することなく、綺麗に剥がし取ることが可能となっております。これにより、これまでは潰してリサイクル処理していた缶も、現場でリユース（再利用）して洗い缶、練り缶などとして役立てています。

～ワンガード・ゼロ 環境配慮事項～

- ☑ TX フリー。有機溶剤「トルエン」「キシレン」等を使用していません。
- ☑「シックハウス症候群」を引き起こす原因とされる 14 の有害物質を使用していません。
- ☑ ホルムアルデヒド放散等級「F ☆☆☆☆」を取得しています。
- ☑ 特定化学物質を含んでいません。
- ☑ 容器廃材の低減 (リデュース)

環境施工事例の紹介

駐車場･ビル屋上･マンションベランダ･屋根･戸建住宅など
防水箇所の用途･状態･仕様に合わせて、最適な施工方法をご提案いたします。

TX フリーで作業環境が改善 ＼新環境型防水施工／

特定化学物質はもちろん、有害物質や臭気の発生しない新環境対応型ウレタン**「DPワンガード・ゼロ」**を使用しております。工事の際に作業者や近隣の方がめまい・頭痛等を引き起こすといった心配もなくなりました。居住環境、作業環境、地球環境と全ての環境にやさしい防水材でこれからも環境施工に努めます。

特徴
- 耐摩耗性・耐油性に優れている
- 複雑な形状も対応可能
- TX フリー、F☆☆☆☆ウレタンで環境に優しい

主な適応場所

屋上　ベランダ

駐車場の文字（禁煙）を作成！

駐車場の文字パネルを作成しました。通常はテープなどで貼付を行った後に文字部分を施工するのですが、今回は同じ文字が複数箇所あったため、事務所で文字パネルを作成しました。

＼施工中の様子／

熱中症対策も行っています！

毎年夏場（6 月～ 9 月）は厳しい猛暑となりますが、防水工事は屋上など炎天下での作業です。屋内での作業でもエアコンがついていない現場がほとんどなので、いつも熱中症の危険と隣り合わせです。

また、マスクをつけた状態での作業となるためさらに危険な状態でした。そこで全従業員が熱中症にならないようにさまざまな対策を講じております。

現場 での対策
- ☑ クーラーボックスで冷やした水を準備
- ☑ 塩分タブレット補給
- ☑ こまめな休憩と声かけ
- ☑ ネックガードの装着（ヘルメット取付用）
- ☑ メッシュ製ベストの着用

事務所 での対策
- ☑ 朝礼で全員の体調を確認
- ☑ 室温をこまめに確認
- ☑ こまめな休憩と声かけ

環境施工事例の紹介

地球環境に配慮した塗床工事ならお任せください!
機能性と意匠性を兼ね備えた、最適な工法をご提案いたします。

一般床をはじめ、耐荷重を要求される倉庫、工場床や駐車場、耐熱水性を要求される厨房床や食品工場、耐薬品性を要求される研究室や化学工場まで、さまざまな用途や要求に対応します✨

塗床材の種類	特徴	主な適応場所
MMA樹脂系塗床 （ディオフロア）	・耐熱水性、耐薬品性、耐荷重性に優れている。 ・施工中の臭気が少ない。	低温倉庫　駐車場　食品工場　耐荷重
低臭MMA樹脂系塗床 （ディオフロア低臭）	・磨耗しにくく、耐久性、耐衝撃性が高い。 ・光沢があり、意匠性に優れている。	厨房　食品工場　地下室　低温倉庫
硬質ウレタン系塗床 （ウレグロス）	・硬化速度が速く、工期が短い。 ・光沢があり、意匠性に優れている。	クリーンルーム　研究室　機械工場　印刷工場　事務所
水硬性ウレタン系塗床 （ウレクリート）	・施工中の臭気が少ない。 ・硬化が速く、工期が短い。	食品工場　厨房　薬品工場　バルブ製紙工場　耐荷重
エポキシ樹脂系塗床 （エピフロア）	・光沢があり、意匠性に優れている。 ・耐薬品性に優れている。	倉庫　事務所　クリーンルーム　研究室

厨房・食品工場の床の環境改善 \HACCP 対応施工 /

食品を扱う工場や厨房において、製品の安全を確保する衛生管理の手法として HACCP が 2021 年 6 月に完全義務化となりました。これに伴い、弊社でも塗り床材も安全性・衛生性・耐久性の高い HACCP 対応のものを採用しております。
※HACCP とは食品の製造・加工工程のあらゆる段階で発生する恐れのある微生物汚染等の危害をあらかじめ分析（Hazard Analysis）し、その結果に基づいて、製造工程のどの段階でどのような対策を講じればより安全な製品を得ることができるかという重要管理点（Critical Control Point）を定め、これを連続的に監視することにより製品の安全を確保する衛生管理の手法です。

食品工場入口前通路 塗床工事

フォークリフトがガタガタするほど地面が凸凹していましたが、補修をすることでスムーズに進行することが可能になりました！

職場の環境改善に繋がりました◎

- ほとんど臭いのない環境対応の塗床材を使用しているので安心して作業に取り組めました
- 冷熱水や洗浄液がかかる過酷な環境でも耐え得る床になりました
- 荷重に耐え得ることができるため台車やフォークリフトで通っても安心です

特徴

低臭　耐荷重　耐薬品　耐熱水　湿潤面施工可

清涼飲料製造室 塗床工事

高硬度でありながら伸び率が高く摩耗しにくいのが特徴です！意匠性にも優れた光沢のある美しい床に仕上がりました✨

職場の環境改善に繋がりました◎

- 光沢が出るのでとってもきれいサッと水を流すだけで掃除が終わるので
- 時間短縮に繋がりました薬品に強いので薬品工場や研究室に最適
- 荷重に耐え得ることができるため台車やフォークリフトで通っても安心です

特徴

低臭　耐薬品　光沢あり

工場の床の環境改善

ガス充填所 塗床改修工事

コンクリートの骨材が見えるほどボロボロだった床もきれいに改修いたしました✨

職場の環境改善に繋がりました◎

- 超速硬化タイプの塗床材なので次の日の業務に支障がでなかったです
- 荷重に耐え得ることができるため台車やフォークリフトで通っても安心です
- 洗浄剤、無機酸、有機酸、アルカリに対応していたのがよかったです

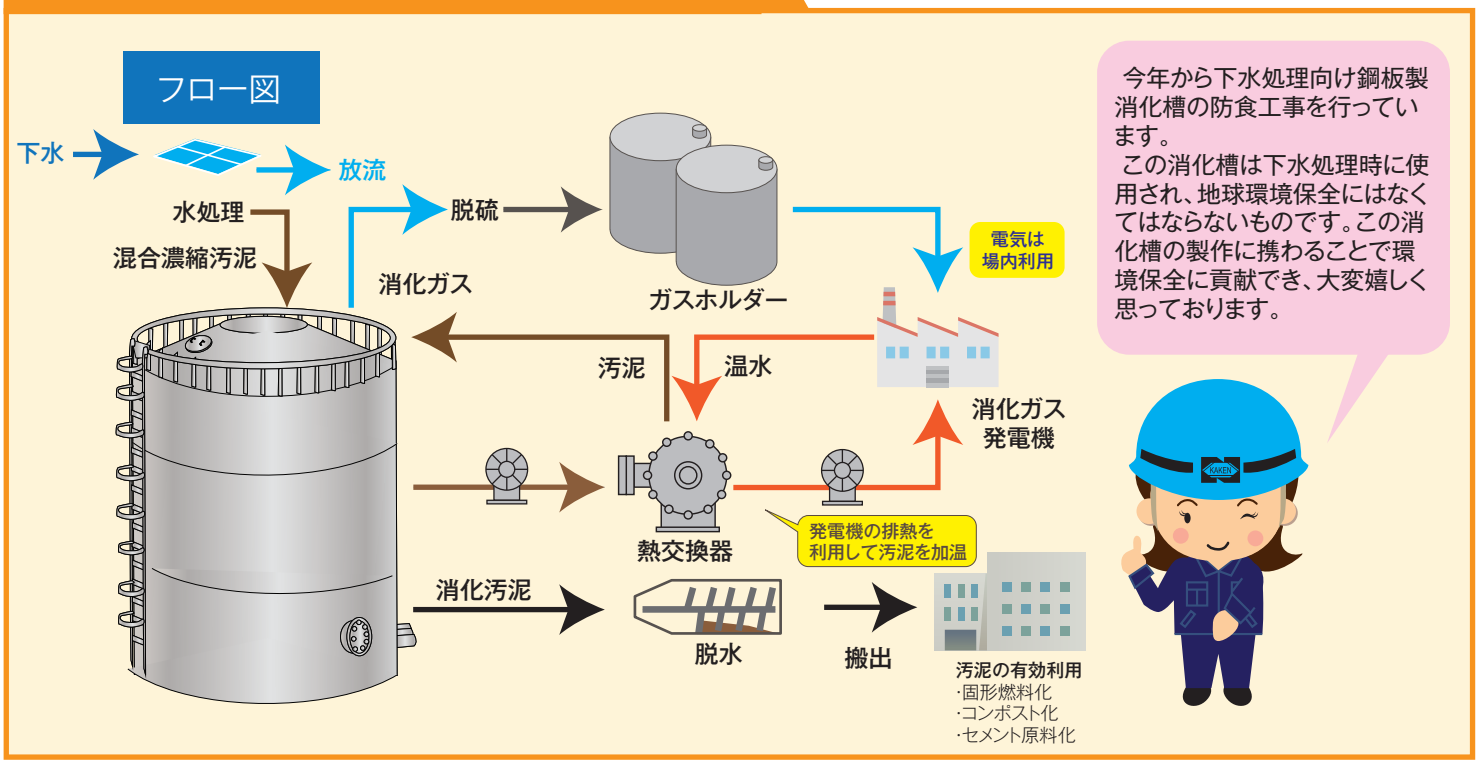
特徴

工期が短い　耐荷重　低温施工可能　耐熱水

環境施工事例の紹介

防食工事とはコンクリートや金属を腐食から守り、蝕みを防ぐ工事です。
強い酸性の液体を使うメッキ工場のピット、化学工場のタンクや床、廃液槽、食品工場や下水処理施設の曝気槽など特殊合成樹脂仕様による耐酸･耐食工事の設計責任施工をいたしております。
硫酸や硝酸、フッ化水素酸などの強酸に対応した重防食層の施工や、日本下水道事業団仕様の防食塗装も施工可能です。

下水処理場向け鋼板製消化槽



実際の施工の様子

タンクの外観

防食塗装（吹付）

槽内検査

今回初めて行う工事ということもあり準備がとても大変でした。初めての機械や施工方法がたくさんあったため、事前に会社内で講習も受けたのですが、機械の扱い方や防護服など慣れない作業が多く苦戦しました。
タンクは延べ面積1300㎡もあり、大きな工事でしたが講習を受けたこともありスムーズに施工を終えることができました。大きな工事だったため1ヵ月強の長期出張工事となりました。

社内での講習

防食工事の特長

･メンテナンスフリー
長期間の防食に耐えるので管理が容易

･補修が容易
万が一局部破損した場合でも補修が短時間で可能

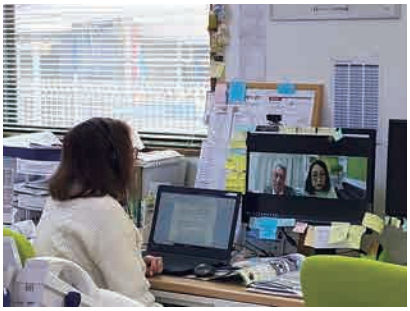
･工期が短縮
速硬化性の材料を使用しての施工のため作業工程を短縮できます

･群を抜く耐食性
ガラスフレークが層状を形成し、物理的化学的に安定な樹脂を使用するため耐食性が抜群

今年度の会社での取り組み

かんぽスコープの取材

2022年1月に弊社の環境への取り組みを評価していただき、取材を受けかんぽスコープに掲載していただきました。エコアクション21の審査員であり、環境経営の普及啓発活動で著名な飯田哲也先生にも弊社の取り組みについて言及してくださったようです。お褒めの言葉をたくさんいただき嬉しい限りです。これからも環境経営に取り組んで参ります。



コンテナの導入

2021年10月、弊社の駐車場にコンテナを導入いたしました。弊社の倉庫では材料の種類も量も多く、隣に置いておくと発火するような危険な材料もあります。同じ倉庫内にそういった材料を保管していましたが、保管場所を分ける目的でコンテナを購入いたしました。コンテナ内に危険な材料を保管することで発火の危険性が減り、安心して仕事を行えるようになりました。コンテナは中古で購入したため錆が目立っていましたが、職人が塗装を行い美しい仕上がりとなりました。

設置する前の基礎部分も施工を行いました。

最初は錆が目立っていました。

塗装を行い、美しく仕上がりました。

ユニック車の導入

2022年4月、ユニック車を購入いたしました。左ページの消化槽の防食工事を行うにあたり、大きな建機を使用するようになりました。会社から現場へ建機を運ぶためユニック車が必要不可欠です。

クールチョイスの実践

クールチョイスを社内で実践するように声かけを行いました。まずはエコバックを持参することやマイボトルを使用することなど簡単なものから始めていきました。これから省エネや資源削減活動に積極的に取り組んで参りたいと思います。

グリーン購入

定番の事務用品はほぼグリーン商品

事務所の消耗品であるコピー用紙やトナーなどは、グリーン購入法に適合しているものを購入しています。これから起きるかもしれない災害に備えて災害備蓄品もグリーン購入法適合商品を購入していきたいと思っております。不必要なものを購入しないようにできるだけ吟味して購入していきたいと考えています。環境に配慮した製品を環境負荷の低減に取り組んでいる事業者から優先的に購入するよう心がけていきたいです。

両面テープ

コピー用紙

ファイル

インデックス

テプラ

電池

作業環境の改善

新型搭乗式の床面剥がし機の導入

防水改修工事は、まず既存防水の撤去作業が必要です。これまでは小型電動機を使用して少しずつ剥がしていましたが、新型搭乗式の床面剥がし機の導入を始めました。

この機械を導入することで、これまで剥がすのが困難だった各種防水材（アスファルト、ウレタン等）、塗床（ウレタン、エポキシ等）さまざまな床材をスピーディに剥がすことが可能となりました。その機械効率は小型電動機と比較しても１０倍以上の差があり、大幅な作業効率アップとコストダウン、さらには仕上がりの向上につながっています。

手押しストロング
ペッカー

ハンディタイプの
はつり機

パワーゲートの取付

機材･材料の積み下ろしに
大活躍してくれます。

床面剥がし機 ブロンコ

キレイでスピーディー!
工事の質も向上されました。

職場の環境改善に！

- 荷物の積み降ろしが楽になり作業員の負担や時間を大幅にカットできる
- 今まで複数人で行っていた作業が１人で行えるので人員削減につながる
- 重量物や危険物の積み降ろしを安全に行える

新システムで社内情報管理の一元化と共有・テレワークの実施

レジリエンス認証に向けて BCP を策定しています。BCP 策定に伴い、右記のことが進み改善されました。

現場から事務所への連絡がスムーズに行えるように LINEWORKS を導入いたしました。LINEWORKS で現場から事務所へ写真を送信したり、現場の情報を事務所にいる社員に送信することで、事務連絡をスムーズに行うことができるようになりました。

また、クラウド環境で情報の一括管理を行っており、受注予定表や未決管理表を外出先から見たり編集したりできます。テレワークでもそれを活用することができ、家にいても仕事が可能になりました。事務所にいる社員ともZoomを用いて会議を行いました。

・社内 PC をデスクトップから持ち運び可能なノートパソコンに総入れ替え
・見積書や請求書がクラウド作成共有できる新システムの導入

健康と環境保全

血圧計・体重計導入しました

従業員の健康維持のために血圧計と体重計を設置しました。社内でいつでも測定できる環境を整えることで、自分自身の健康状態に気付けることを目指しています。

年に１回の健康診断だけでは健康の維持は難しいので、計測した後に数値を記入できる記録用紙も設置しました。

また、血圧の正しい測り方と高血圧の目安がすぐ分かるようにポスターも掲示しました。血圧は毎日決められた時間に測定することが大切なのでこれから習慣化させていき、社員全体の健康維持を向上させていきたいと思います。

AED の設置場所把握

過去、弊社でも仕事中に倒れた社員がいたことから、会社近くの AED の設置場所を調べ、地図を社内に掲載しました。皆の見えるところに貼ることにより、常に AED の設置場所を把握することができ、緊急事態でも対応できると考えています。

また、社員も救命講習を受け AED の使い方を学び、誰もが救命処置できるようにしていきたいと思っています。

女性社員の産育休取得

昨年弊社では初めて女性社員が産休育休を取ることになりました。これまで女性社員が少ないこともあり実施の前例がありませんでしたが、去年から初めて産前産後休暇・育児休暇制度を１名取得しています。育児休暇後の職場復帰できる環境づくりを整え、年齢や男女問わず今後もキャリア支援を行います。

まだ女性社員しか取得していませんが男性社員も取得可能なため、どんどん男性社員も取得していってほしいと考えています。

紙ストローへの切り替え

事務所へ来られたお客様にお出しする飲み物のストローを紙ストローに変更しました。海洋プラスチックごみが海の生物に悪影響を及ぼすのはもちろんのことそれらを食べる私たちにとっても悪影響を及ぼします。このままでは海洋プラスチックごみが増え続ける一方のため、微力ではあるのですが、少しでも環境負荷を無くしたいと考えています。持続可能な社会にするために引き続き紙ストローを使用していきたいと考えております。

環境上の緊急事態への準備及び対応

全従業員が安心して働ける職場づくりに取り組んでいます。

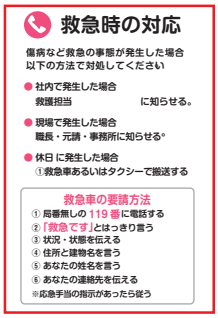
防災への取り組み

2022年7月　緊急事態対応訓練実施

弊社では、災害発生時に迅速に行動し、生命の保全を図れるよう、毎年防災訓練を行っています。今年は火災の発生を想定して、避難訓練と消火訓練を行いました。

避難訓練の様子

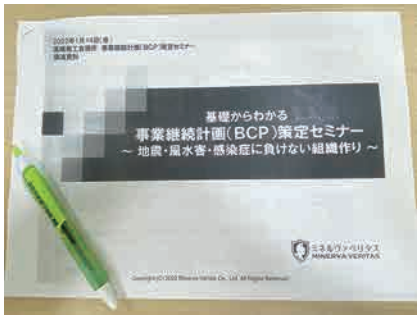
消火訓練の様子



ポケットマニュアルの中身

レジリエンス認証の取得に向けて

講習の様子



BCP 策定セミナーへの参加

大阪同友会 環境経営部会の取り組み

2019年9月から大阪府中小企業家同友会環境経営部会が行う BCP 策定スクールに参加しました。BCP とは事業継続計画のことで、災害などの緊急事態が発生したときに、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画のことです。

国土強靭化貢献団体の認証に関するガイドラインに基づく「レジリエンス認証」に向けて準備を進めております。

令和２年度
事業継続力強化計画
認定
経済産業省

事業継続力強化計画の取得

防災・減災の事前対策に関する「事業継続力強化計画」を経済産業大臣殿に認定していただきました。コロナ禍により感染症対策の計画立ても重要視されています。今後もあらゆる脅威に耐えうる事業継続を目指します。

耐震等級３の社屋

弊社の社屋は、国産木材と鉄を組み合わせた工法を採用しております。それにより構造計算では耐震等級３も確保することができました。耐震等級３は、震度６強～７レベルの 1.5 倍の力に対して、倒壊・崩壊しないような強度があるため、非常の際は近隣の皆様の避難所になれればと考えております。

（※耐震等級とは「住宅性能表示制度」のなかの一つの基準です。地震が起きたときの強さについて、等級１～３の数字で表され、数が大きくなるほど耐震強度が高いことを示しております。）

鉄骨と木造のハイブリット構造

社会貢献

日本赤十字社への寄付活動

創業時から毎年欠かさず日本赤十字社への寄付活動を行っております。2017年には表彰状をいただきました。

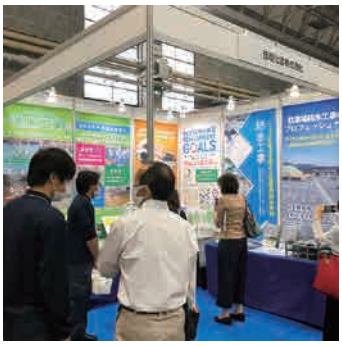
日本赤十字社は災害時の被災者救護やコロナウイルスなどの感染症拡大防止への対応、防災・減災の普及啓発やボランティアの育成など、いのちを救うさまざまな活動をされています。弊社は今後も国際的な災害や紛争、病気や貧困などに苦しむ人々を救うため、世界最大のネットワークで、緊急時の救援や復興支援、予防活動に協力していきたいです。今後も少しづつご支援させていただきます。

環境管理責任者　専務取締役 西岡洋子

毎年展示会に出展しています！

６月９日、10日に弊社が出展したKENTENにおいて、ご来場のお客様に三つ折りパンフレットと一緒にのど飴を配布させていただきました。今年はノベルティとして扇子とリングノートをプレゼントいたしました。

また、去年に引き続きオンラインでの展示会も同時開催されました。オンライン展示会では弊社で作成した動画やカタログを掲載いたしました。オンラインの方も大変好評でコロナ禍で会場に出向くことのできない方や遠くにお住まいの方にもご覧いただける良い機会となりました。



展示会の様子

展示ブース（全体）

展示ブース（防水工事）

展示ブース（防食工事）

\ こちらのノベルティグッズをお配りしました! /

リングノート、扇子
三つ折りパンフレット(のど飴入り)

西岡化建株式会社のロゴが入っています!

拡大

外、会場内が暑かったため
とても喜んでいただけました♪

古紙回収で地域子ども会への活動協力

古紙、ダンボールは分別を行い、毎月地域の子ども会に協力しています。
今年も新型コロナウイルス感染拡大の影響で、地域の小学校が開催する「ふるさと祭り」は開催されなかったのですが、会社の業務以外にも、毎年協賛寄付や会社の周りの雑草手入れや荒れた竹藪を整備するボランティアも行っております。

今後も少しでも近隣住民の方々のためになるよう、地域で行なっている資源ごみの回収や清掃活動などには積極的に参加していきます。

みんなで協力をしてダンボールを纏めています

外国人の雇用

外国人技能実習生

外国人技能実習生の受け入れ企業として 2007 年から取り組んでいます。これまで受け入れてきた技能実習生は累計 25 名に上ります。技能実習生を採用することで、作業内容等の見直しによる「作業効率の改善」や、国際交流による競争意識から「社内の活性化」が進みました。

弊社では、外国人技能実習生に対して提供している社員寮を定期的にリフォームするなど、働きやすい環境づくりにも力を入れております。現在従業員として雇用している中国人 3 名は意欲的な人材が多く、積極的に日本語も学んでもらっています。また、6 月に新しくベトナム人実習生を 1 名、9 月に 2 名のベトナム人実習生を受け入れました。10 月には一度帰国した技能実習生を再度雇用する予定です。

ハウさん

チーさん

フィンさん

事業組合の方を招いて
勉強会を行いました!!

材料缶の潰し方を習いました！

弊社では、毎日一斗缶を使用し、工事が終わったあとは会社に持って帰ります。そのまま放置していると会社に一斗缶が溜ってしまうため、こまめに材料缶を潰してバッカン (混合廃棄物) の中に入れています。ごく稀に、材料がまだ乾いていない缶や少しだけ材料が残っている缶もあるため、必ず中身を確認してから潰すように伝えました。また、バッカンの中にできるだけたくさん入るように切り込みを入れてから潰すように教えました。

綺麗に潰せました!!

よりよい職場環境を目指して

資格支援

弊社では、社員が資格取得にチャレンジしやすいよう、取得に関わるテキスト代、受験料、交通費等は全額会社が負担し、資格取得による業務への貢献度や難易度を考慮し、合格時には報奨金を支給、 そして給与には資格手当を付与しています。資格は経験と同じく個人の財産であり、会社にとっても資格保有者の存在や資格取得を目指す向上心とモチベーションを持った社員は財産です。今後も弊社は、向上心のある社員を応援していきます。

今期の資格取得、講習の受講状況

- 二級防水施工技能士 (ウレタンゴム系塗膜防水工事作業) 1 名
- 二級防水施工技能士 (FRP 防水工事作業)　2 名
- 日本商工会議所簿記検定 2 級　1 名
- 小型移動式クレーン運転　3 名
- 石綿取扱作業従事者　特別教育　4 名
- フルハーネス墜落制止用器具 特別教育　3 名
- 酸素欠乏・硫化水素危険作業者 特別教育　1 名
- 粉じん作業者 特別教育　5 名
- 職長・安全衛生責任者教育　1 名
- 玉掛け 技能講習　2 名
- 足場の点検実務者研修　6 名

講習の様子

新型コロナウイルス感染症の対応等

手洗い・消毒・換気等の徹底

弊社では、事務所の換気を徹底しています。部屋の出入り口や窓を開放しているほか、密室になりやすい会議室もドアの開放を奨励するなど、密閉空間とならないよう注意を払っています。また、サーキュレーターも活用しているので、空気の入れ替えがスムーズにできるようになりました。その他にも、喫煙所は最大３名から１名に変更、便座の蓋を閉じてからトイレを流す、手洗い後はなるべく紙タオルで拭き、消毒をする、検温・マスク着用などの感染予防策を徹底しています。

パーティションとマスク、アルコール消毒の設置

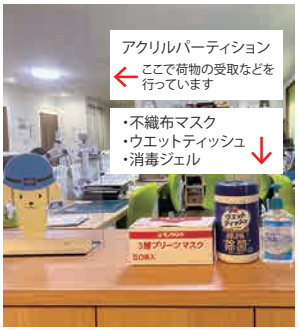
事務所受付にパーティションと不織布マスク (個包装)、ウエットティッシュ、アルコール消毒を設置しています。透明度の高いアクリル板のパーティションを使用することで配達や来客があった際、円滑なコミュニケーションを確保することができています。また、職人などは外から帰ってくることが多いため、現場事務所にもマスクとアルコール消毒を設置しています。目につきやすい場所に設置しているのでこまめに新しいマスクと交換してくれるようになりました。

感染症予防・体調管理の徹底

弊社では、従業員の不調を早期に把握するために、毎日検温を実施しています。検温で 37 度を超えた場合は、抗原検査キットでの検査も行っております。その他には、マスクをしていると喉が乾いたと気づきにくく、かくれ脱水症状になる可能性があるため、こまめに水分を取るように全従業員に呼びかけを行っております。呼びかけの成果もあり、今期は熱中症などの報告はありませんでした。

事務所・現場事務所に設置しております！

- 抗原検査キット
- アクリルパーティション
- 不織布マスク
- ウエットティッシュ
- アルコール消毒ジェル
- 非接触型の体温計
- 体温記録用紙



環境関連法規等の遵守状況確認および評価ならびに違反訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	摘要される事項（施設・物質・事業活動）
消防法	各種溶剤の保管
化学物質排出把握管理促進法	各種溶剤の使用（報告義務対象外）
騒音規制法	該当なし
振動規制法	該当なし
廃棄物処理法	一般廃棄物（事務所から出る紙くず、繊維くず、木くず、生ゴミ等）
	産業廃棄物（工事に伴う金属類、廃プラ類、廃油、紙くず、木くず等）
グリーン購入法	できる限り環境物品等を選択するよう努める。
家電リサイクル法	エアコン、テレビ、冷蔵庫･冷凍庫、洗濯機
その他・顧客要求事項	･現場の営業中の施工配慮。一週間ごとの分割施工等。 ･材料の搬入搬出の時間制限 ･施工中に扱う化学物質の臭気対策。 ・工期厳守

確認および評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、これまでありませんでした。

生物多様性の保全活動 ～NISHIOKA FARM～

社屋の近くには会長、専務が管理している畑では、生物多様性の取り組みとして、今期も無農薬野菜が収穫されました。

有機肥料による無農薬栽培は身体に良いことはもちろん、自然の甘味も感じられることが特徴です。

西岡化建では、四季折々の野菜を栽培しているため、年中新鮮な野菜を収穫することができます。トマト、茄子、ゴーヤ、万願寺唐辛子、ブロッコリー、大根など、種類も豊富なので社員の方々にはたいへん喜んでもらえています。

～NISHIOKA FARM～

スナップエンドウ

トマト

ゴーヤ

ピーマン

ブロッコリー

夏野菜

左上から万願寺唐辛子、ピーマン、パセリ、トマト、ナス、ゴーヤ、きゅうり

2021年12月
西岡化建では、栽培した野菜を社員たちで収穫しています。この日は新入社員と大根を収穫しました。
はじめはあまり乗り気ではなさそうでしたが、最後は楽しんで収穫をしている様子でした。

野菜のほかにハーブも育てています

バジル

バジルはとても香りがよく社員の皆さまには大変よろこんでいただいています。
バジルは暑さや乾燥に弱いため少し育てるのが難しいところが難点です。

パセリ

パセリはビタミンA、C、Eなど多くの栄養素を含む、ハーブの中でも栄養価の高い野菜です。電子レンジで加熱してドライパセリにして保存しておくと、1ヵ月ほど保存することが可能です。

トマトに含まれるリコピンは、抗酸化作用があり、アンチエイジング効果が期待されます。
リコピンは、加熱にも強いので、生食だけでなく炒め物やスープにしても◎

新鮮なトマトの選び方

ヘタの緑色が濃いトマトは
新鮮な証拠です!!

緑化活動
花の育成と植樹祭への参加

大阪府中小企業家同友会　環境経営部会
第12回　緑化活動植樹祭　2022年3月12日（土）
場所:大阪中央環状線・八尾久宝寺周辺

大阪の市街地を貫く大阪中央環状線、通称「中環」で森づくりを実施しています。

今年はモノレールの延長に伴い、去年植樹した場所が駅の施設になるため吉野桜 50 本のうち 26 本を 100mほど移植しました。たくさんの木々やスコップを持っての移動は相当厳しい仕事で最後にはへとへとになってしまいました。

中央環状線から捨てられる多くのゴミを一掃することが課題だったため、今年は皆でゴミ拾いも行いました。

いよいよ第12回植樹祭が始まります♪

移植した木々を植えこみます。

移植後も立派に育ってくれるように上から土をかぶせます。

移植の合間に皆でゴミ拾いも行いました。
たくさんのゴミが拾えました!

2020年のプレート

2021年のプレート

一昨年、昨年のプレートも残っていました!

2022年プレート

去年取り付けたプレートの掛った木々に今年のプレートを括りつけました。

埋まって見えにくいゴミもきちんと拾いました!

3月だったので春の陽気かと思っていたら、日差しが強く夏のような天気でとても暑かったです。移動させたのは1m程度の苗木でしたが、スコップを持ちながら100mの移動はなかなかに重労働でした。
移植した先でも立派に育ってくれることを祈っています。

中央環状線の一角にクリスマスローズが栽培してあり、数株購入いたしました。
会社に戻ってから鉢に植え替え、玄関まわりに飾っていました!鮮やかなお花たちが会社廻りに色どりを与えてくれました。

会社のお客様駐車場にはミモザを植えています。
今年も綺麗な花を咲かせたので玄関のカウンターに花瓶に入れて飾りました。
社員や会社に立ち寄っていただいたお客様にも大変好評でした。

私たちが育てたお花です!

アネモネ

チューリップ

パンジー

環境経営活動の総括

もっと勉強もっとエコ

エコアクション21の認証を取得してから11年目となります。2022年度の環境経営レポートを提出するにあたって、本年度新たに取り組めたところを探してみました。出来ることからと始めた小さな活動は、継続するごとに力を増しますが、社会背景にも影響すると思いました。

まずは3R5Sの活動については、憂慮する課題が出てきています。①ペットボトルの資源ゴミはどこへ行くのか、この先受け皿があるのか、という疑問に突き当たります。②金属廃棄物の有価引き取りについて、今までお願いしていた業者が中国向け輸出の困難からお断りがあり、別の業者を探しましたが、引き取り条件が厳しくなっています。③プラスチックリサイクルマークの袋などを集めてもそれをどうするのか。引き取り手がない状態なのです。日本では各市によってゴミ分別の条件が変わりますが、弊社のある茨木市では優秀なゴミ焼却場の設備があり、プラスチック袋も一緒に焼却しているようです。

私は環境管理責任者として、もっと勉強をすること、もっとエコな活動をするにはどうしたらよいかを社員と共に見つけていきたいと真剣に思い活動を続けています。

弊社の環境活動を報告

2020年度、2021年度と続いて環境省や持続推進機構様、なにわエコ会議様から環境経営レポートコミュニケーション大賞やCO2削減・プラスチックごみ削減コンペにおいて受賞をさせていただきました。弊社は大阪府中小企業家同友会に所属しておりますが、その中の環境経営部会の活動に参加して、環境活動を学んでいます。お陰様で弊社の環境活動をご報告させていただける機会に恵まれました。全国同友会環境経営委員会での報告、なにわエコ会議での報告、同友会東大阪支部、千葉県同友会、広島県同友会にて報告をしました。その度に周囲の反応は真剣味を増し、活動の継続と深化を考えさせられています。

この数年、激甚災害は世界中に拡がり、気候の変化による干ばつや洪水、山林火災などを引き起こしています。また地球温暖化の証拠となる海面の上昇など、自然現象は容赦なく進んでいるようです。2030年のゴールを目指すSDGs17の目標はどこまで叶えられるか、期限はもうすでに間近に迫っていることを危惧します。社内ではSDGsへの理解を深め参加を促す研修会を開きました。

事業を通じて行う環境活動

弊社の事業領域である防水工事、防食工事について使用する材料は環境対応のものを選択することを心がけております。①特定化学物質を含まない原材料による施工。②TXフリー（トルエン、キシレンなど有機溶剤を使わない）③シックハウス要因の14物質を使わない宣言F☆☆☆☆を取得。こうした取り組みをレポートに掲載しております。

又、本年5月には東日本大震災による福島原発の事故から11年、周辺の町の今を学び、東京電力の廃炉に向けた取組を視察しました。環境省主催の「福島復興の今を知るスタディツアー」へのご招待を受け2日間の勉強をさせていただきました。東京電力廃炉資料館、汚染土壌の中間貯蔵施設、原子力災害伝承館などを見学し、原子力発電の経済性と恐ろしさも学びました。

事業では、下水道浄化処理場・メタンガス発酵消化装置の鉄部防食工事に、弊社のフレークライニング工法が採用されました。発酵させ湧き出したメタンガスを燃料とする新生火力発電所の施設で、エネルギーシフト燃料の調達と下水処理、有機肥料の副産物があります。原発再稼働に代わる発電所として県単位でのプロジェクトが組まれております。その内、熊本県、佐賀県の工事を完工しました。弊社の仕事は発酵時に湧き出すメタンガスと共に発生する、硫化水素ガスから鉄部の蝕みを守るための防食工事です。このバイオマス発電は今から全国へ波及すると思われます。本質的に持続可能な環境について考えられた施設であり、環境対応の工事に参画出来たと喜んでいます。

環境管理責任者 専務取締役 西岡洋子

代表者による全体の評価と見直し・指示

長引くコロナ禍において、市場の閉塞感も少しは改善されてきたのか、今年度は工事受注件数も増加し、過去２年の経営悪化状態もかなり改善されてきました。しかしながら、工事受注件数が増加した故に、達成できていない目標が増え、環境目標の実績値としては、あまり良い結果となりませんでした。特に、自動車燃料の二酸化炭素排出量削減、混合廃棄物の削減、PRTR 物質使用量の削減については、結果が芳しくありません。これらは仕事量が増加すればするほど達成が難しくなりますので、そもそもの仕事のやり方、工法、材料の選定、廃棄物利用について、改善策を考えていかなければなりません。現在、少しずつではありますが、廃棄物を利用した建築資材も増えています。例えば高炉スラグや廃ガラスを利用した骨材を防滑材や珪砂の代わりに使うことで、たとえ弊社の廃棄物を減らせなくても、世の中の廃棄物を減らせるようよう、材料選定の時点で考えていくことが重要です。

今、直面している大きな課題は、原油価格高騰および円安による材料価格高騰です。我々の使う防水材・塗料は、そのほとんどが石油原料から作られています。建設業界では環境よりも価格や効率化が重視されることが多いですが、このような状況下で材料供給側の合理化・利益追求のために、特定化学物質を使わない環境対応材料が価格高騰や廃番となり、やむを得ずＰＲＴＲ物質使用が増加しております。我々だけの努力だけではどうにもなりません。環境や健康に影響のあるＰＲＴＲ物質を使用しないことの重要性を、我々施工業者がメーカーや施主に対して、理解してもらえるように努力する必要があります。「つくる責任、つかう責任」について、施工者、施主、材料メーカーが共に協力して達成していかなければなりません。

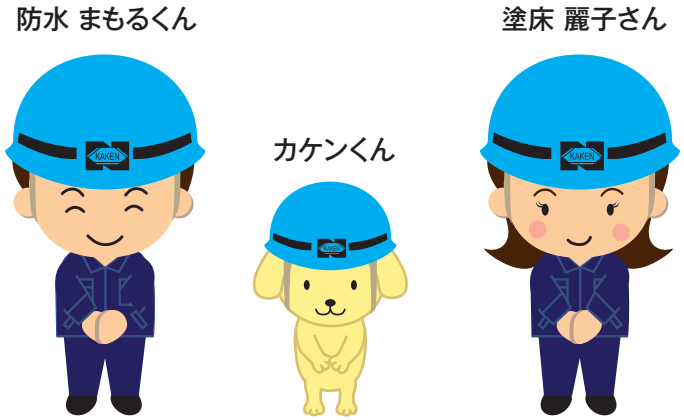
環境エコアクション 21 の活動を始めてから１１年が経ちました。2015 年以降は SDGｓの取り組みを中心に環境経営活動を続けてまいりました。ここ最近は世間でも SDGs という言葉が着実に広がってきており、SDGｓの取り組みが企業価値の向上につながることを実感しております。ようやく世間での認知度が上がってきましたが、SDGｓの達成期限である2030年まであと７年余りとなりました。2030年のゴールにむけて、我々が今取り組んでいくべきことは何か、何ができるのかを考えていきたいと思います。

代表取締役社長　西岡若菜

環境経営方針	☑ 変更なし	□ 変更あり
環境経営目標・計画	☑ 変更なし	□ 変更あり
実施体制	☑ 変更なし	□ 変更あり

化学で変わる 建設の未来
Chemistry and Construction
西岡化建株式会社
2022年度
環境経営レポート

最後までご覧いただき
ありがとうございました！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

防水工事　防食工事　塗床工事　塗装工事
左官工事　屋根工事　内装仕上工事

西岡化建株式会社

〒567-0072
大阪府茨木市郡5丁目21番17号
TEL:072-643-1125　FAX:072-643-1127
E-mail:info@nishiokakaken.com
URL:http://www.nishiokakaken.com

にしおかかけん　検索